

# 教育センターだより

## 「平成29年度全国学力・学習状況調査」報告書をご活用ください！

香川県教育センターでは、平成29年度全国学力・学習状況調査の結果を分析した報告書を作成しました。この報告書は、各小・中学校等に送付したり、Webサイトに活用ツールとともに掲載したりすることで、自校の結果を分析する際の参考にし、今後の取組の改善に役立てていただきたいと思います。

報告書の作成にあたっては、以下の点を工夫しています。

- ・過去の5年間の調査で明らかになった本県の課題を、全国との比較及び経年変化等で示しまとめしています。
- ・次期学習指導要領のキーワードである「家庭や社会との連携」「主体的・対話的で深い学び」「カリキュラム・マネジメント」についての特集ページを設け、「活用ツール」によって自校の状況を把握できるようにしています。また、質問紙調査の結果から見る5年間の軌跡～香川県版～を掲載しています。

### 全体的な状況

教科に関する調査結果については、小学校では、国語B、算数Bで全国平均を上回りました。中学校では、国語A、数学A、数学Bで全国平均を上回りましたが、国語Bで下回りました。中学校では、全問不正解の生徒の割合が、全ての調査区分で2%を下回りました。

児童生徒質問紙調査結果については、小・中学校ともに「自尊意識等」「規範意識」「学校生活」「学習意欲」「言語活動」に課題が見られました。

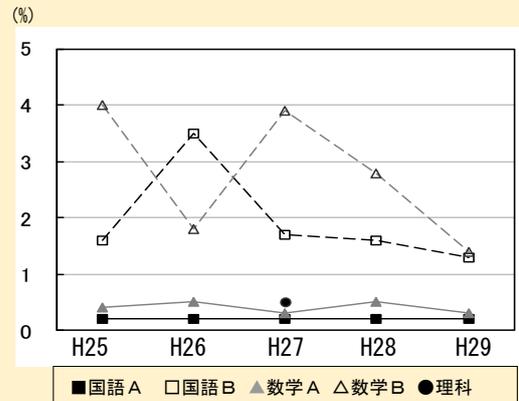
#### 教科に関する調査結果

小学校	国語A	国語B	算数A	算数B
県(公立)平均正答率(%)	75	59	79	48
全国(公立)平均正答率(%)	74.8	57.5	78.6	45.9

中学校	国語A	国語B	数学A	数学B
県(公立)平均正答率(%)	78	71	66	49
全国(公立)平均正答率(%)	77.4	72.2	64.6	48.1

※ 都道府県の調査区分ごとの平均正答率については、文部科学省から提供されている整数値で示しています。

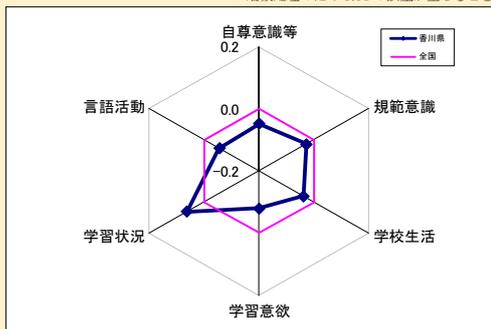
香川県における全問不正解の生徒の割合の推移(中学校)



#### 児童生徒質問紙調査結果

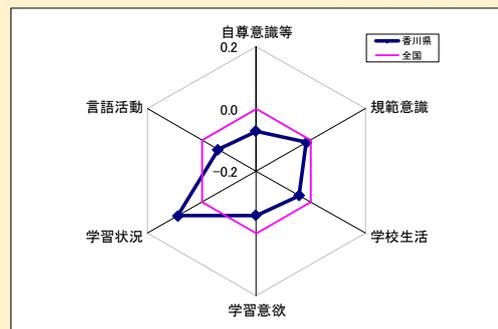
小学校	自尊意識等	規範意識	学校生活	学習意欲	学習状況	言語活動
県(公立)得点(点)	3.27	3.49	3.32	3.09	3.42	2.89
全国(公立)得点(点)	3.32	3.52	3.36	3.17	3.36	2.95
県と全国の差(点)	-0.05	-0.03	-0.04	-0.08	0.06	-0.06

\*端数処理のため0.01の誤差が生じることがあります



中学校	自尊意識等	規範意識	学校生活	学習意欲	学習状況	言語活動
県(公立)得点(点)	3.05	3.50	3.13	2.92	3.26	2.77
全国(公立)得点(点)	3.12	3.52	3.17	2.97	3.17	2.83
県と全国の差(点)	-0.07	-0.02	-0.04	-0.06	0.09	-0.06

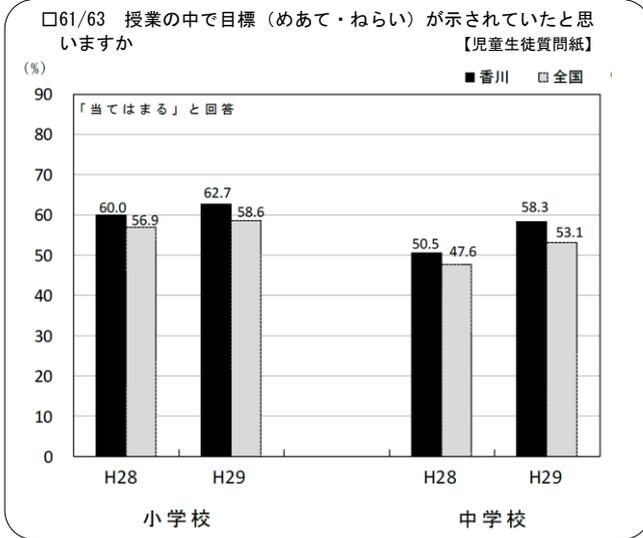
\*端数処理のため0.01の誤差が生じることがあります



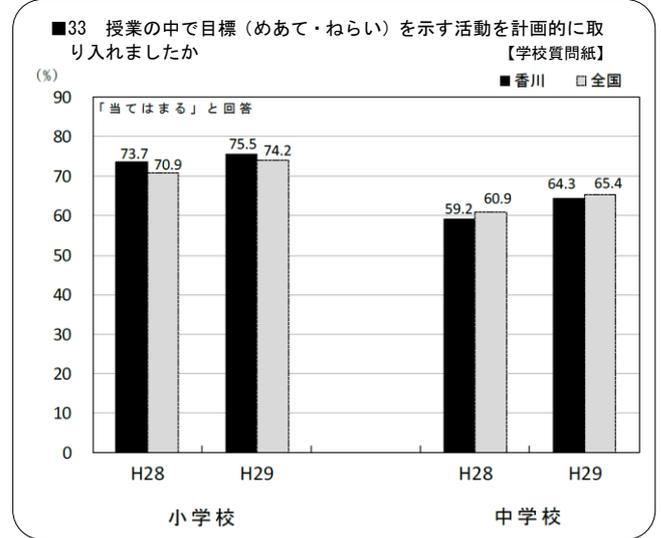
## 質問紙調査結果より

児童生徒質問紙の「授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか」の質問に対して、「当てはまる」と回答した児童生徒の割合も、学校質問紙の「授業の中で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れましたか」の質問に対して、「当てはまる」と回答した学校の割合も、昨年度より高くなっています。この結果から、授業改善が各校で進んでいることが分かります。同時に、子どもと教師の意識にずれがあることも見えてきます。授業改善を今以上に進めるには、児童生徒が授業の目標を理解できるようにする等、子どもの意識に沿った学習プロセスが求められます。

### 【児童生徒質問紙】



### 【学校質問紙】



平成 29 年度全国学力・学習状況調査結果を活用！  
学びの楽しさ実感！あこがれの授業づくり  
～「学びの質」を高めるアプローチ～

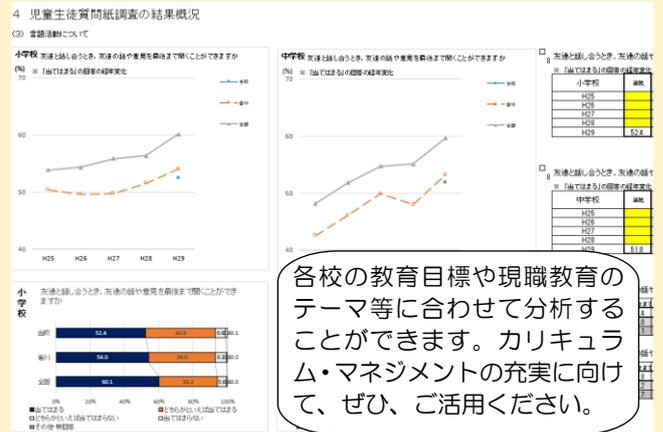
このリーフレットは「平成 29 年度全国学力・学習状況調査報告書」をもとに、学ぶ意欲や学習に向かう態度、確かな学力を育成する授業改善等の手立てを、香川県教育センター協力学校の実践から取り上げました。各ページは、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら授業を構想していくにあたって前提となる単元・題材観、児童生徒観、指導観の3点からそれぞれまとめています。また、以下の資料の関連ページも記載していますので、参考にしてください。



香川県教育センター  
「平成 29 年度 全国学力・学習状況調査報告書」  
『主体的・対話的で深い学び』を実現する授業づくり  
香川県教育委員会  
「さぬきの授業 基礎・基本〔改訂版〕  
～子どもに学びのときめきを～」  
「平成 29 年度 新しく教員となったみなさんへ」

「活用ツール」で  
自校の状況を確認してみませんか？

「平成 29 年度全国学力・学習状況調査報告書」では、全国と香川県の状況を分析して掲載しています。「活用ツール」(Excel ファイル)を使えば、全国と香川県の状況に加え、あなたの学校の状況をグラフや表に表すことができます。



## 香川県教育センター研究発表会

◆日時：平成30年2月16日（金）12:30～16:25

◆場所：香川県教育センター

### 調査研究発表（12:50～14:35）

- アクティブ・ラーニングの視点から実現する学びの質の向上に関する調査研究
- 協働的な学習におけるICTの活用に関する調査研究
- 全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果分析

### 講演（14:50～16:20）

講師：長尾 篤志 先生  
文部科学省 初等中等教育局 視学官  
演題：「新学習指導要領の考え方と指導改善の視点」  
新しい学習指導要領に込められた考え方や、これからの教育の可能性について御講演いただきます。

〈参加申込方法〉 1月上旬、教育センターWeb サイトに参加申込の方法などを掲載します。



## 希望参加の研修＜公開講演＞もご活用ください

基本研修や職務研修等でお招きする著名な講師の講演については、関係研修の受講の有無にかかわらず、希望により聴講することができる公開講演としています。積極的に参加いただき、日頃の実践に生かしてください。

県立校長研修会  
平成 29 年 7 月 24 日（月）

### 「社会と協働して進めるキャリア教育 —社会が求める資質・能力—

清川メッキ工業株式会社 専務取締役 清川 卓二 氏

今の日本の子どもたちに必要なキャリア教育のあり方、地域と企業と学校にどのような連携が可能か、といったお話をいただきました。企業人ならではの視点から投げかけられる課題に、我々教員は「目から鱗」の3時間でした。「夢を見させる」のではなく「夢に気づかせる」キャリア教育を通して、創造性や変化に対応する力を持つ子どもたちを育てたいものです。



清川 卓二 氏

#### ＜参加者の感想＞

「キャリア教育は学校だけでなく社会人となった企業人にも大きな成果があるものと分かりました。」  
「教師としてもキャリア教育を行う上で、「一流の仕事」とはどうあるべきかを念頭において仕事にあたりたい。」

小学校国語の授業づくり研修会  
平成 29 年 7 月 25 日（火）

### 「国語の授業づくり

—主体的・対話的で深い学びを実現する国語科教育—

元文部科学省教科調査官 井上 一郎 氏

豊富な知識やご経験をもとに、新しい学習指導要領の捉え方や重点、子どもたちに今後身に付けさせたい力、教師が知っておくべきこと等について具体的に分かりやすく、説明していただきました。特に、「汎用的な学び」とは、学び方が分かることであり、そこから主体的な学びが生まれるという言葉は心に残りました。



井上 一郎 氏

#### ＜参加者の感想＞

「新しい学習指導要領をしっかりと読んでおくことの必要性を感じました。」  
「多様な面からお話を伺うことができ、大変勉強になりました。授業づくりにおいて教師がしっかりとした知識と技能を持っておかなければならないことを痛感しました。」

今後の公開講演の予定（お申込み方法については教育センターWeb サイトをご覧ください。）

- ・平成 29 年 11 月 16 日（木） 「特別支援教育（発達障害）」 香川大学教育学部 教授 坂井 聡 先生
- ・平成 30 年 1 月 5 日（金） 「食育推進の現状と課題」 株式会社オフィス弁当の日 代表取締役 竹下 和男 先生

## 新しい教科書 教育ライブラリー

教育センター2階の教育ライブラリーには、小学校、中学校、高等学校で現在使用されている教科書が置かれています。香川県で採択されている教科書をはじめ、それ以外の教科書もそろっています。

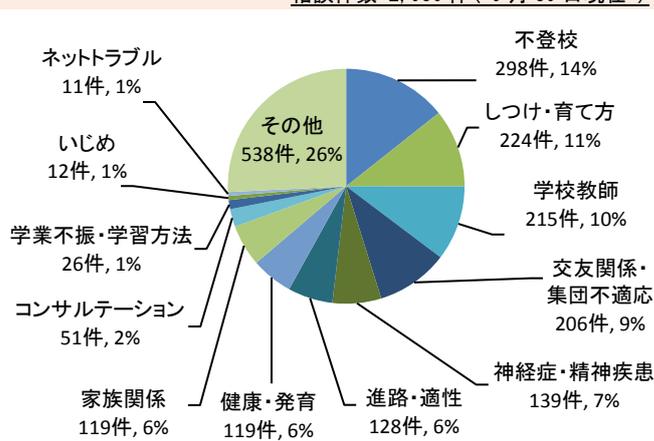
また、平成 30 年度から使用される高等学校教科書、小学校道徳教科書もあります。今まで道徳は、道徳用副読本などを中心に、各学校が自由に教材を使ってきましたが、来年度から小学校では教科書を中心とした授業を進めていくことになります。「考え、議論する道徳」へ、また、主体的・対話的で深い学びへと質的な授業改善を図っていくことになると言われていきます。

教材研究等の参考に、ぜひご活用ください。



## 平成 29 年度上半期相談状況

相談件数 2,086 件（9 月 30 日現在）



相談件数は前年同時期と比較して 24 件増加しました。

### ①最も相談が多いのは「不登校」（昨年度比 3.2 件増）

来所相談では、保護者に対し子どもの心の状態に合わせたかかわり方を助言し、子どもに対しては、プレイルームでの遊戯療法等を通してストレスの軽減を図っています。

### ②「しつけ・育て方」に関する相談が増加（昨年度比約 1.4 倍）

欠席しがちな子どもへの声掛け等、家庭でのかかわり方に関する心配が多く寄せられました。保護者の思いに寄り添いながら、子どもの発達上の特性もふまえ、一緒に考えています。

# 教育センターWeb サイト 役立つ情報が満載！



**「主体的・対話的で深い学び」の実現!**  
▶「アクティブ・ラーニングノススメ in かがわ」

**小学校外国語の教科化に対応!**  
▶「小学校外国語玉手箱」

**教材研究, 授業づくりの参考に!**  
▶指導案・実践事例

**学校のエンパワーメント**  
～学び続ける教員、協働する教員の支援～

**学校で自由にご利用いただけます!**  
▶イラスト集

## 教育ライブラリーに来てみませんか

教育ライブラリーでは、24種類の雑誌を定期購入しているほか、教育図書や研究紀要を数多く収集しています。貸出（最新号の雑誌を除く）もしていますので、ぜひご利用ください。

### 開室スケジュール



11月							12月							1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4						1	2							
5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
26	27	28	29	30			24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31			
							31													

■ は閉室日

## 研修室を貸し出します！

教職員の自主的研修や調査研究の場として研修室を貸し出しています。詳しくは Web サイトをご覧ください。

- 貸出日時 平日及び土曜日 9時～16時 30分
- 対象施設 一般研修室
- 使用料等 無料（光熱費・空調費含む）
- 貸出機器 スクリーン、プロジェクター等
- 駐車場 約 250 台 駐車可能

- ◆平成30年度の貸し出し受付について◆
- 受付開始日時 平成30年3月1日（木）8:30
- 方法 電話連絡のみ、先着順にて受付します。
- 受付電話番号 087-813-0955（代表）
- ※代表番号以外では受け付けできません。